

あらぶんちよ散歩 vol.131

ほんごうごちょうめ 本郷五丁目

東大の赤門前に広がるエリア。さすがは東大のお膝元だけあり、明治創業の定食屋や、顕微鏡や洋書の専門店などアカデミックなお店も多い。菊坂付近には樋口一葉をはじめ、文人ゆかりの地が多く、秋の文学散歩が楽しめる。

文京区



赤門前にある老舗菓子店「扇屋」には「赤門もち」のほか、本郷にちなんだ銘菓がたくさん！

今月のエリアウォーク

6,860歩

胸突坂、梨木板など急勾配な坂道も多い



鳳明館本館

歴史ある昔ながらの和風旅館で、本館は登録有形文化財に指定された名建築



hongo café

路地裏にひっそり佇む、9/7にオープンしたばかりの小さなカフェ。挽きたて&淹れたてのコーヒーはテイクアウトもできて350円

いわしや

江戸時代にルーツを持つ医療器械のお店。メスやハサミを買っていく先生方のほか、最近では薬瓶を雑貨感覚で買っていき女性もいるそう



本妙寺跡

本妙寺は明暦の大火(振袖火事)の火元とされている法華宗の大寺院だが、原因には諸説がある。この大火後、多くの寺院や武家屋敷が文京区に移転してきた

1 金魚坂



〒 文京区本郷5-3-15
☎ 03-3815-7088
🕒 11:30~21:00LO
土日祝~19:30LO
🕒 月・火(月2回、祝の場合は営業)

2 Sign with Me 本郷店



〒 文京区本郷5-23-11
野神ビル2F
☎ 03-6801-8820
🕒 11:00~20:00
(日祝~19:00)
※連休の中日は11~20:00
🕒 不定休

3 IZASA



〒 文京区本郷5-25-17
☎ 03-5684-7031
🕒 11:00~21:30
(土~17:00)
🕒 日

4 もり川



〒 文京区本郷5-30-16
☎ 03-3811-1819
🕒 11:00~14:00
17:00~21:00
(土~20:30)
🕒 日・祝

Event わだつみのこえ記念館で「戦没学生と文芸」展が開催

日本戦没学生の手記「きけわだつみのこえ」に収録された日記や手紙などの原資料を中心に、遺品や遺影、文書・書籍・映像など、あらゆる戦争犠牲者に関する資料を広く収集・展示している「不再戦・平和」を発信するアーカイブ館。11月5日~12月8日に企画展「戦没学生と文芸」が開催され、詩歌・スケッチなどが展示される。



わだつみのこえ記念館
〒 文京区本郷5-29-13赤門アビタシオン1F
☎ 03-3815-8571
🕒 13:00~16:00
🕒 火・木・土・日・祝(企画展中は土・祝も開館)
🕒 入館無料
🕒 http://www.wadatsuminokoe.org

→企画展では学生たちのスケッチなど常設とは違う資料を展示
→展示室に置かれた生記念わだつみのこえ像

Spot 週末には一般公開も！一葉が通った旧伊勢屋質店

樋口一葉が菊坂の家に住んでいた時、生活が苦しくなるたび何度も通った質店・伊勢屋。2015年に跡見学園が取得・保存し、現在は教育施設(菊坂跡見塾)として活用しつつ、週末には建物内部の一般公開も行なっている。見世や土蔵、座敷が現存し、明治の面影を色濃く残す建物は一部が文京区指定有形文化財に指定されている。



旧伊勢屋質店
〒 文京区本郷5-9-4
☎ 03-3941-7420
🕒 12:00~16:00
🕒 土・日以外(臨時休館などHP参照)
🕒 入館無料
🕒 http://www.atomi.ac.jp/univ/about/campus/iseya.html



法真寺 22代目住職 伊川浩史さん

樋口一葉を偲んで行われる「文京一葉忌」を今年も開催いたします

当山は慶長元年(1596年)開山の和順山歓喜院法真寺といひ、樋口一葉ゆかりのお寺として知られています。樋口一葉は4歳から9歳まで、家族とともに当山の隣家(現在は境内手前の駐車場)で過ごしました。2階の窓から境内の桜を眺めたり、ここでの5年間を24年という短い一葉の人生の中で唯一、裕福で楽しかった幸せな少女時代として後年、回想しています。そんな彼女をご供養するため、先代住職が地元の町会の方々と昭和55年に「文京一葉会」を発足。毎年11月23日の命日に「一葉忌」を行っています。

法要のほか、元NHKの女優・幸田弘子さんによる朗読と、講師の方による史跡散歩が行われます。一葉忌が行われる本堂は、平成28年に200年ぶりに本堂の改修工事をし、色ガラスやイギリス教会風のベンチを配した、和と洋のデザインを融合した空間になりました。以前一葉会館だった建物も建て直し、新しくホールとなりました。お寺は法事や葬式の時のみだけの場所ではなく、文化の発信地でもあったと思います。今後は、結婚式や音楽のコンサート、落語なども開催できたら...と思っています。



↑一葉の作品「ゆく雲」に登場する「腰ごころの観音さま」が境内に



第39回 文京一葉忌

🕒 11月23日(金・祝)
🕒 9:30~15:30
🕒 文京区本郷5-27-11(法真寺)
☎ 03-3813-8241(文京一葉会)
※式典・本堂への入場は会員のみ。当日入会も(年会費 3,000円)

→ベンチが並ぶ教会のような趣き漂う本堂



1 金魚坂

江戸時代から続く金魚問屋が営むカフェ

菊坂から入る細い路地にある隠れ家カフェ。色とりどりの金魚たちが泳ぐ生け簀エリアでは、週末には釣りやすいが楽しめる。店内は絵画や器まですべてが金魚づくし。本格的なハンドリップコーヒーと中国茶、和定食や名物のカレーが味わえる。



♪ 20種類以上のスパイス&ハーブを使ったビーフ黒カレーはコーヒー、中国茶、紅茶のいずれかがセットで2,000円(ランチ時は1,700円)
→スタッフの市原めぐみさん



2 Sign with Me 本郷店

ここでの公用語は手話&筆談「食べるスープ」が人気のカフェ

ろう者であるオーナーが2011年にオープンしたスープカフェ。スタッフとのやりとりは筆談か手話。静かで落ち着いた店内では10種類以上ある野菜たっぷりの具沢山スープがいただける。月に1~2回手話教室も開催している。2016年には春日に2号店もオープン。



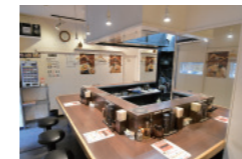
♪ 茸とソーセージの5種類野菜ポトフ590円は、お得な日替わりエブリデイセットでも食べられる
→スタッフの小林歩さん



3 IZASA

フレンチ出身のシェフによる見た目にもこだわった鶏白湯

まろやかな鶏白湯に爽やかな大葉のソースが印象的なラーメンを手がけるのはフレンチ出身の店主。鶏ガラを弱火で丁寧に炊いた、濃厚で香り高いスープとモチモチの中太麺との相性も◎。季節限定メニューもあり、11月頃からは味噌ラーメンも登場予定。



♪ チャーシューや姫ダケの盛り付けにも洋風のセンスが光るラーメン700円
→店主の岩崎晋士さん



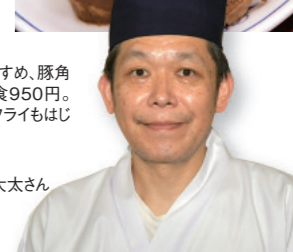
4 もり川

行列必至の手作りの味 明治から続く老舗食堂

「東大生とともに明治から」の看板が目印。昼時には学生から教授まで幅広い年代の行列ができる。人気は日替わり定食850円。本日の焼き魚、煮魚などその日のおすすめ8種の他、とんかつなど定番メニューも24種と豊富で、昼夜を問わず愛用者が多い。



♪ この日のおすすめ、豚角煮とねぎとろ定食950円。10月からはカキフライもはじまる
→4代目の松川大太さん



※データは取材時のものです。都合により内容が変更となる場合がございます。